生連協だより

発　行
関東地区学生生活連絡協議会
東京都日野市程久保 2-1-1
会長校　明星大学
電話　042-591-5039
編集担当　山梨学院大学・神奈川工科大学
印　刷　日新印刷株式会社

「発達障がい学生の支援実践に関するシンポジウム」を開催

平成24年11月30日（金）、明星大学日野校26号館102講義室において、38大学64名が参加し、平成24年度第３回（通算97回）講演会「発達障がい学生の支援実践に関するシンポジウム」～当事者、親、専門家、担当者が集まり徹底的に考える～が開催されました。

シンポジウムでは、関東地区学生生活連絡協議会会長名取　淳氏より挨拶があり、司会のもと３部構成のプログラムで進行しました。発達障がい学生についての理解を深め、実際の支援を想定して意見交換が展開される非常に貴重な機会となりました。

また、シンポジウム終了後、同28号館２階学生食堂において情報交換会が開催され、活発な情報交換、意見交換がなされました。

第１部　講演「発達障害のある学生への支援のあり方と今後の行方」
講師　信州大学教育学部教授　高橋　知音　氏

発達障害のある学生支援についての第一人者である高橋　知音氏より、「発達障害のある大学生の支援の現状と今後」、「合理的配慮とは何か」、「合理的配慮をするための支援計画」についてご講演頂きました。

第２部　新入生（架空ケース）に対する個別支援計画の作成（シミュレーション）

司会　明星大学人文学部准教授　小貫　悟　氏
ケース提供　明星大学 START プログラムスタッフ　吉野　智子　氏
教学の立場　明星大学情報学部講師　川原　万人　氏
教務の立場　明星大学事務局次長　名取　淳　氏
学生支援の立場　明星大学学生サポートセンター課長補佐　日高　陽子　氏
コメンテーター　信州大学教育学部教授　高橋　知音　氏

複数の事例を基に作成した架空のケース（大学１年男子学生）の個別支援計画立案の「障害学生支援委員会」のシミュレーションを会場で実際に行って頂きました。

第２部新入生（架空ケース）に対する個別支援計画の作成（シミュレーション）

第３部　卒業を目前に控えた学生（架空ケース）の支援の可能性について（パネル・ケースカンファレンス）

司会　明星大学学生サポートセンター長 村山　光子　氏
ケース提供　明星大学STARTプログラムスタッフ　小笠原　哲史　氏　布川　友章　氏
医療の立場　東京大学精神保健支援室長　渡辺　慶一郎　氏
就労支援の立場　株式会社Kaien代表取締役　鈴木　慶太　氏
保護者の立場　NPO法人全国LD親の会副理事長　丹藤　登紀子　氏
当事者の立場　京都大学自助会参加メンバー　横山　弘和　氏

複数の事例を基に作成した架空ケース（大学４年男子学生）について、医療、就労支援、保護者、当事者の立場から意見を述べて頂き、支援の可能性について討論して頂きました。

第 46 回「夏期合同研修会」実施報告

平成24年９月４日（火）～９月６日（木）、勝浦ホテル三日月において48大学77名の参加を得て第46回夏期合同研修会が開催されました。第１日目には「発達障がいの学生支援について」の演題で明星大学人文学部准教授小貫悟氏を講師とした平成24年度第２回講演会が行われました。その後、６テーマ８分科会で活発な意見・情報交換が行われました。この分科会での討議は第２日目も引続き行われ、各分科会の討議内容は最終日の発表会で報告されました。

参加者の内訳は、男性が67％、女性が33％、年代別では各年代バランスよく構成されていました。また、参加者の学生支援業務担当年数が２年未満の参加者が全体の約半数を占め、中でも担当年数が半年未満の参加者が全体の21％と最も多く、「情報交換」「勉強のため」が目的で参加されたと推測されます。

留学生部会「平成 24 年度留学生担当者研修会」報告

平成15年度から開催されている「留学生担当者研修会」は、今年で第10回を迎えました。本研修会は東京入国管理局と関東地区学生生活連絡協議会との強い信頼関係のもとに、各大学の留学生担当者の業務に資するばかりではなく、入管行政を理解する大学唯一の場として定着しております。

今年度は平成24年７月20日（金）に明星大日野校において生連協加盟大学の他、千葉県私立大学学生支援研究協議会及び神奈川県学生生活協議会加盟大学からの参加者も加わり、46大学80名参加の盛大な留学生担当者研修会となりました。

今回は、以下の３部構成で行われました。

第１部「出入国管理行政の概要について」
　　就労審査部門　統括審査官　村松　誠　氏
第２部「出入国審査・在留審査業務について」
　　留学審査部門　統括審査官　山田　政示　氏
第３部「申請取次制度について」
　　留学審査部門　首席審議官　山田　正之　氏

2012年７月より新しい在留管理制度がスタートした直後の研修会とあって、各講演の終了時には活発な質疑応答がなされました。

本研修会は東京入国管理局の審査官の方々に、担当者が問題や悩みを直接伝えることのできる数少ない貴重な機会となっております。

なお、本研修会受講者には「申請取次受講証明書」が交付され、入国管理局に「申請取次者証明書」を申請する際の証明書になります。この資格を交付されると、在学する外国人留学生に代わって入国管理局に在留期間更新・資格外活動許可・再入国許可申請等の諸手続き業務ができるようになります。

常任委員会　留学生部会
東京都立大学
目白大学
国際武道大学

「常任委員会」会議日誌

平成 24 年度　第３回

日　時　平成 24 年９ 月４日（火）
場　所　勝浦ホテル三日月
議　題　(1) 夏期合同研修会について
　　(2) その他

平成 24 年度　第４回

日　時　平成 24 年 10 月 26 日（金）
場　所　明星大学　日野校
議　題　(1)「発達障がい学生の支援実践に関するシンポジウム」開催について
　　(2) 関東地区学生生活連絡協議会ホームページ開設について
　　(3) 第 47 回「夏期合同研修会」基本方針について
　　(4) その他

平成 24 年度　第５回

日　時　平成 24 年 11 月 30 日（金）
場　所　明星大学　日野校
議　題　(1) シンポジウム常任委員役割分担確認
　　(2) 平成 25 年度常任委員役割分担（案）について
　　(3) 平成 25 年度夏期合同研修会会場視察について
　　(4) その他

平成 24 年度　第６回

日　時　平成 25 年１月 25 日（金）
場　所　明星大学　日野校
議　題　(1) 第 47 回夏期合同研修会現地調査報告
　　(2) 平成 25 年度常任委員役割分担（案）について
　　(3) 平成 25 年度生連協活動場所ついて
　　(4) 平成 24 年度留学生担当者研修会会計報告（案）について
　　(5)「生連協だより（90 号）」発行内容（案）について
　　(6) その他

R70
古紙配合率70%再生紙を使用しています。
白色度70%です。